

28都町発第102号
平成28年12月16日

東京都知事
小池百合子様

東京都町村会会長
河村文夫



平成29年度東京都予算編成に対する最重要事項について

平素より、多摩・島しょ町村の行財政運営について、格別のご配慮、ご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、西多摩地域や島しょ地域では、自然災害に対して日頃から万全の備えを行っております。しかし、首都直下地震や南海トラフを震源とする巨大地震などの切迫性が指摘されている中で、広域的な防災、減災対策を構築するためには、東京都からの財政的な支援を始め、様々な支援が重要であります。

ところで、各町村は、人口減少と地域経済の縮小に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある地域社会を築くため、子育て支援や定住促進などに取り組んでおります。また、安全・安心な地域社会を構築して行くためには、道路、橋梁などインフラの整備が重要です。特に、島しょ地域においては、栈橋などの港湾施設、ヘリポートの充実が不可欠であります。

平成29年度東京都予算編成においては、こうした町村の実情を十分ご理解いただき、下記の最重要事項について特段のご配慮をいただきますよう、ご要望申し上げます。

記

- 1 市町村総合交付金は、市町村の行政水準を維持し、年々厳しさを増している市町村財政を補完するうえで極めて重要であり、交付金額のさらなる増額を図りたい。
- 2 島しょ地域の振興と住民の利便性を図るうえから、ヘリコプター定期運航事業に対する財政支援の継続、島しょ振興公社に対する貸付金の充実などを図りたい。
- 3 町村地域の実情に即した福祉施策を推進するため、福祉保健区市町村包括補助事業の必要額の確保、また、高齢者福祉対策の充実強化、へき地医療に対する人材確保の充実など必要な施策を図りたい。